

2024年グランドシニア選手権大会要項

開催期日

2024年5月5日（日） 18ホール・ストロークプレースクラッチ競技

参加資格

参加申込日までに JGA/USGA ハンデキャップインデックスが 30.0 以下とし
男子 1954 年 5 月 5 日、女子 1964 年 5 月 5 日以前に誕生したもの。

競技の条件

- 本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とローカルルール、競技の条件を適用する。
- 本書に記載のない事項や追加変更がある場合は競技会場で掲示物に掲載されるので必ず参考にする。
- ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除きこのローカルルール競技の条件の違反の罰は「一般の罰 2 罰打」となる。
- 本競技は、18 ホールストロークプレーとする。
- 参加人数が 4 名に満たない場合は、大会不成立とする。

競技委員会の裁定

委員会はローカルルール、競技の条件を修正する権限を有し全ての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

タイの決定

タイの決定は 18 番ホールよりカウントバックにより順位を決定する。
ただしトップタイの場合 1 番ホールよりサドンデス方式によるプレーオフにて順位を決定する。

使用ティーマーカー

男子：フロントティーマーカー（白）

女子：レディースティーマーカー（赤）

特別ローカルルール

スコアカードを使用せず、プレーヤーのスコアは乗用カートに搭載されているカートナビにスコアを入力すること。ラウンド終了後、速やかにカートナビに入力したスコアを各自確認、登録すること。なおカートを離れた時点で競技委員にスコアを提出したことになる。

ローカルルール

- 1.アウトオブバウンスの境界は白杭をもって表示する。
- 2.修理地は青杭を立て、白線で囲まれた区域とする。
- 3.コース内の池は全てペナルティエリアとし、その境界は赤杭をもって標示する。
- 4.7番、15番ホールにてティーショットの球がペナルティエリアの境界を横切った場所が確認できない場合は、マーカーまたは相手の同意に基づき 1 罰打を付加しドロップエリアよりプレーすることができる。
- 5.ペナルティエリア付近で球が確認できない場合は、マーカーまたは相手の同意に基づきペナルティエリアの境界を越えたものとしペナルティエリアの救済を受けることができる。
- 6.ジェネラルエリアにある全ての枕木、バンカー内の枕木は動かさない障害物として扱うものとする。
- 7.ルールに疑義が生じた場合は、その地点より 2 ボールにてプレーしホールアウト後競技委員に裁定を仰ぐものとする。

注意事項

- 1.スタート時刻 5 分前に 1 番ホールにあるスタートハウスに集合し競技説明を受けなければならない。5 分前に集合できなかった場合は競技失格とする。
- 2.スロープレーに十分留意し、前の組との間隔を不当に開けないようにすること。
競技委員の計測によって前の組との間隔が 15 分以上開いていることが確認できた場合、その該当する組の全てのプレーヤーに 2 罰打を科すこととする。(計測方法は前の組の最終カップインから該当の組の最終カップインまでとする。)
- 3.全ての計測機器レーザー測定器・GPS 測定器などの使用を認めるがグリーンの傾斜などを測定できる機器の使用は禁止する。
- 4.競技の終了はワンウェイゴルフクラブホームページ内の競技結果が公表されたときに最終とする。

行動規則

- 1.携帯電話・スマートフォンは緊急時を除き周囲のプレーヤーの迷惑になる使用は避けること。
- 2.プレーファーストを心掛け、ホールまでの残り距離にかかわらず安全を十分考慮し準備のできたプレーヤーからストロークすることを推奨する。

ワンウェイゴルフクラブ
競委員会委員長
上田浩二